

令和7年度 第4回 田原本町学校・幼稚園規模適正化検討委員会 会議要旨

●検討委員会で出された意見

1. 中学校の再配置について

○答申案について協議

・特に意見なし。出席委員全員了承。

2. 幼稚園の再配置について

○将来的に、公立の認定こども園が1つになった場合、希望すればすべて受け入れ可能か。

・私立の保育施設の認定こども園化を含め、教育と福祉が連携して待機児童がないような体制を検討していく。

○幼稚園の統合時期について

・統合認定こども園の場所について、学校施設の跡地利用を含め、町として検討していく。

・時期については未定。

・統合認定こども園の開校時期と、町立幼稚園の在園児数を注視しながら、1園とするか、当分の間2園とするかを決定していくことになる。

○通園方法の確保について

・保護者ニーズが高いため、十分な駐車場の整備が望ましい。現在の幼稚園に駐車場を増設することは、制約があり難しい。

・園からの距離があり、車送迎ができない保護者のために、通園手段の検討が不可欠。公平性から、受益者負担も含めて検討する。

○北幼稚園閉園後の他園への送迎について、北幼稚園に集合となるのか。

・東幼稚園の閉園のときと同様、北幼稚園からの送迎とすることを考えている。

○南幼稚園の在園児数が5年前の北幼稚園と同じならば、南幼稚園の閉園が次に起こりうる。北幼稚園では園児数がかかなり減少してからの対応であったので、先を見越して早いタイミングで閉園時期を決定し、情報提供をしていくことが必要。

○時期については、生まれていない子どもの数や保育ニーズの動向を考慮しながら決める必要があるが、時期が未定であっても、検討していることだけでも周知することが望ましい。

○南幼稚園が閉園した場合、他の幼稚園に通えるのか。

・現在も、認定こども園には園区がなく、町内全域から通園が可能。

○町全体として考えた時に、私立の保育所型の認定こども園でも1号を受け入れてくれるのであれば、公立園を1つにすることに問題ないのではないか。

○大きな方向性はまとまってきたが、今後の検討の際には、具体的な部分への指摘についても配慮してもらいたい。